



ひろしま塩作りの はじまり

瀬戸内では、古くより海水を土器で煮詰め塩の結晶を作る製塩法が行われていました。この製塩法は、海水に浸した海藻(ホンダワラ)と土器を使って、海水を濃縮する方法だったと考えられています。本講演会は瀬戸内製塩のはじまりについて学び、塩と人とのつながり



広島県
総合博物館

瀬戸内製塩
研究会

教室

2024年

10/19 (土)

13:30~16:00

場所：広島大学教育学部L104

定員：60人

参加費：無料 主催：広島大学

総合博物館

